

“日本現象”を追う一つの視座 — 人類の行方を見据えて —

足立原 貫

(特定非営利活動法人 農業開発技術者協会・農道館理事長)

人類世界にはぐくまれてきた多様な文化を押し流し、「異なる」を「拒む」ことで全人類の生き続ける営みを一様化しつつあるような現代の文明世界。その激流の渦中で、多様な境界や、異なる文化圏を越えて、人類世界共通の課題とすべき共存のための難問が肥大化している。この世界状況に、これまで一つの文化圏内に蓄積されてきた知恵と手法では対応し得ないどころか、それぞれの文化圏で生存し続けることすら困難になりつつある。求められるのは、異なるものが異なったまま生存し得ていたという事実を確認し合う中から、その共存が永続しうる方途を探り当てることではないか。異なっているヒトやモノやコトが多様に異なっているまま共存していればこそ一様化の激流に対応できる知恵や力も発揮されてくるであろうし、これまで考えられもしなかったような事態が突発してきた場合にも対応し得る知恵と力が生み出されてくる。“日本現象”を追って、その端緒をつかみたい。

日時: 2015年 1月28日(水) 18:30～20:30

場所: 法政大学市ヶ谷キャンパスポアソナードタワー25階B会議室

司会: 王 敏(法政大学国際日本学研究所専任所員、教授)



参加申込: 以下の申込専用フォームからお申込ください

<https://www.event-u.jp/fm/10480.html>



法政大学国際日本学研究所

nihon@hosei.ac.jp <http://hijas.hosei.ac.jp/>
 TEL 03-3264-9682 FAX 03-3264-9884